

CECEUF JOURNAL

Vol. 3

セセウフ通信第3号

若者からつくる日本の未来

Every youth is a creator of the future.

平成29年度福岡市成人の日記念行事「はたちのつどい」にて



オトナの私は、選挙へ行った。

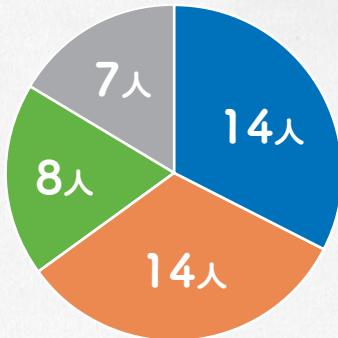


■あなたは投票へ行きましたか？

わたしたち福岡市明るい選挙推進グループCECEUF(セセウフ)は、平成29年10月に執行された衆議院議員総選挙について、新成人及び市内大学生を対象にアンケートを実施しました(回答人数94名)。アンケートの結果、「投票へ行った」という人は51名(約54%)。皆さんはこの結果についてどう考えますか？

■投票へ行かなかった理由(43名)

◎ 改善ポイント!



- 住民票がなかった
- 予定があった
- 誰に投票してよいかわからなかった・興味がない
- その他・無回答

住民票がなかった

進学や就職などで、引っ越しをした場合、住民票を移して3か月経過しなければ、実際に住んでいるところでは、投票できません。3か月経過していない場合でも、不在者投票はできます。詳しい方法は、左下の記事を参照ください。

予定があった

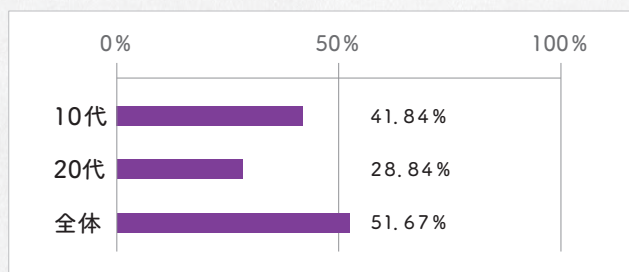
平成29年10月の衆議院議員総選挙において、福岡市内で、20万人以上の方が、期日前投票を利用しています。期日前投票所は、各区役所や、天神の市役所など、便利な場所にあります。当日、投票に行けない方は、通学やお買い物のついでに、期日前投票を利用しましょう!

誰に投票してよいかわからなかった・興味がない

国や市の未来を決める選挙に、若い世代の意見は欠かせません。わからない、興味がないと切り捨ててしまわずに、まずは、テレビや新聞、インターネットなどで、候補者の情報を集めてみましょう。今のあなただから、投じることのできる一票を大切にしましょう。

■福岡市の投票率は

平成29年10月に執行された衆議院議員総選挙の、世代ごとの投票率です。



10代、20代共に全体の投票率を下回っています。また、20代の投票率が10代よりも低いのは、進学や就職などで親元を離れても、住所を移さない人が多いことが一因と言われています。20代の皆さん、投票に行きましょう!!

■不在者投票の方法

①「不在者投票請求書・宣誓書」で、選挙人名簿に登録されている市区町村の選挙管理委員会に、投票用紙を請求する。

②滞在地の住所に投票用紙などが封書で郵送されてくる。
※封筒の中の「開封厳禁」と表示された封筒は開封せずにそのまま滞在地の選挙管理委員会に持参してください。

③滞在地の選挙管理委員会で投票する。

※詳しい投票方法は福岡市選挙管理委員会のHPをご覧ください。

▶ <http://senkyo.city.fukuoka.lg.jp/youth/method/>



福岡市明るい選挙推進グループ CECEUF(セセウフ)



☑ 名前の由来

「CECEUF」は「Campaign for Enlightenment of Clean Election by some Undergraduates of Fukuoka city」『福岡市有志大学生による明るい選挙啓発活動』の頭文字を取ったもので、「セセウフ」と読みます。

☑ 主な活動内容

定例会を月1度、福岡市役所の選挙管理委員室で開催して選挙啓発のアイデアなどについて話し合っています。また、毎年1月から2月は、市内の小学校にて選挙に関する授業のお手伝いをしています。選挙の際は、福岡市選挙管理委員会と連携しながら啓発動画の撮影や街頭啓発などに取り組んでいます。



★メンバー募集中★

CECEUFは現在メンバーを募集しています!福岡市内の学生であればどなたでも大歓迎です!興味のある方は、下記メールアドレスまでお問い合わせください!

【お問い合わせ先】✉ senkyo.EACS@city.fukuoka.lg.jp